



かべ しげあき
可部 成彬さん(西城町)

西城町出身。22歳。庄原実業高等学校卒業後、滋賀県の園芸専門学校で学び、帰郷して家業のキク農家を継いだ。祖父母と父母、姉との6人暮らし。耕地面積はキク約90アール、米約75アール。



選花機を使いキクを重さごとに分けていく



畑にはさまざまな品種のキクが育つ

しょうばら びと

庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.16

父を師匠に家を継ぐ

家業への思い
キク出荷のピークを迎えつつある彼岸前、可部成彬さんの家の前にはパケツに入ったキクがずらりと立ち並び、辺りはすがすがしい香りに包まれていました。
キク農家の可部家に生まれ育ち、小さい頃から農業の手伝いをしてきた成彬さんにとって、家を継ぐということは自然なことでした。「父の手伝いをするのが楽しかったんです。将来は家業を継いでキク農家になるというこ

としか考えられませんでした」。庄原実業高等学校に進学し、卒業後は滋賀県にある園芸専門学校で学んだ成彬さん。専門学校は種苗会社が運営していたので、見たことのない新しい品種を見ることができたといいます。
専門学校を卒業してすぐに帰郷した成彬さんは、家業を継ぎ、耕地を増やしてビニールハウスを建てました。露地栽培に加え、時期をずらしてさまざまな種類のキクを栽培するなど、経営の規模を拡大して、父の培った基盤に新たな風を吹き込んでいます。

次世代の担い手へ

経営者になってみて、分からないことだらけだという成彬さん。父にノウハウを学びながら、栽培から選花まで全般に携わっています。
「西城町のキク農家では私が一番若く、同じ年代の経営者はいません。今は全てを吸収する段階で、父や西城町花き生産組合のキク部会の先輩に頼っています。農業というものが分かってきたら意見を出していきたいですね」と成彬さんは話します。
父親の潤さんは「非常に頼もしく思っています。いずれはお嫁さんを」と期待を寄せています。
期待を一身に背負う若きホープ、成彬さん。先輩農家や父からの知識を養分に、西城の地に大きく根を伸ばしていきます。



庄原タグラグビー教室スポーツ少年団

庄原タグラグビー教室スポーツ少年団は、3年前に発足し、現在、庄原、東、永末小学校の男子15人、女子10人、全25人の団員で活動しています。昨年第12回全国小学生タグラグビー選手権大会広島県大会で優勝し、中国ブロック大会に出場しました。

広島県大会で優勝し中国ブロック大会を勝ち抜いて全国大会に出場することを本年の目標に、毎週火曜日と金曜日に庄原市スポーツ広場(雨天時は庄原市総合体育館)で練習をしています。

団員は随時募集しています。1カ月間の無料体験もありますので気軽に体験・見学にお越しください。

【連絡先】
指導者 岸 源己
☎ 080-5617-5407



まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



planning a dream

活動 学生企画イベントの実現で学生の夢を支援

内容 planning a dream は、学生の皆さんが企画したイベントを実現することで、みんなの力が集まればいろいろなことができるということを知ってもらい、そして学生には夢を持ってほしいとの思いで設立した団体です。

11月23日(水・祝)には、庄原格致高等学校の生徒が企画した「スイーツピクニックイベント」を開催します。上野池外周に給水ポイントならぬ「給スイーツポイント」を設け、庄原スイーツを歩きながら食べられるイベントです。上野総合公園芝生広場をメイン会場に、ステージイベントや出店も予定しています。ぜひご参加ください。詳細は10月中旬の新聞折り込みチラシをご覧ください。

【問い合わせ先】
代表 片岡 朋也 ☎080-5237-7251
Eメール nextgrowth@hotmail.com

市民活動団体登録をしませんか?

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係(☎0824-73-1209)まで。

なごみま☆ ロショット



山脇 陸翔くん(門田町)
H28年2月12日生まれ
父母より：ご飯大好きりくと君。しっかり食べて大きくなってね!

お子さんの写真を載せてみませんか?

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。